

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 庚午教室 保護者等数(児童数) 23 回収数 15 割合 65%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11件	4件	件	件	利用中を見たことがないのでよくわかりません	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10件	4件	1件	件	利用中を見たことがないのでよくわかりません	これからも外部研修・内部研修などを通じ、専門性を高めていきたいと思います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8件	3件	4件	件	利用中を見たことがないのでよくわかりません	教室が2階にあるため、バリアフリー対応にはなっておりませんが、手すりはついております。教室内は段差がない環境になっております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13件	2件	件	件		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12件	3件	件	件	活動プログラムを変更してほしい	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1件	8件	6件	件		コロナが落ち着くまではなかなか難しいというのが現状ですが、児童クラブ等との交流の機会を作るよう話し合いを行っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13件	2件	件	件		引き続き契約時に紙面と口頭で、丁寧に説明を行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12件	2件	1件	件		引き続き連絡ノートや送迎時、電話等で様子を伝えあい、情報共有を図っていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11件	2件	2件	件		保護者様からの相談等に応じられるように研修や勉強会を開き、スタッフの資質を上げていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	7件	5件	件	保護者会を開催してほしい	現在はコロナの影響もあり、開催は難しいですが、落ち着いてきましたら茶話会のような気軽に参加いただける場を設けたいと思います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13件	1件	1件	件		対応させて頂いたスタッフからの情報をスタッフ内で速やかに共有し、連絡、説明をしていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14件	件	1件	件		引き続き連絡ノートや送迎時、意思疎通、情報の伝達をしていきます。積極的に電話も活用していき、気軽に話し合いやすい関係を作っていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15件	件	件	件		
14 個人情報に十分注意しているか	14件	1件	件	件			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5件	9件	2件	件		マニュアル等は事業所に掲示しておりますが、ご利用者のご家族様が見られる機会はありません。今後、ご利用者様向けのマニュアルを作成し、配布させて頂きたいと思っております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5件	8件	2件	件		年に2~3回程度実施させて頂いております。その都度、ご様子をブログにてアップさせて頂きます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13件	2件	件	件		
	18 事業所の支援に満足しているか	12件	2件	1件	件	もう少し外に出て体験できるプログラムを増やしてほしい	コロナが落ち着くまでは難しいですが、落ち着き次第外出プログラムを組んでいきます。また、一人一人の特性に合わせた支援を考えたいと思います。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 庚午教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	2件		
	2 職員の配置数は適切である	9件	件		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3件	6件		教室が2階にありエレベーターもないため、バリアフリー対応にはなっていない。、手すりはついておりません。教室内は段差がない環境になっている。ほかにもバリアフリー化できるところを考えていく。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9件	件	毎月ミーティングを行い、先月のミーティングでの振り返りを含めて、話し合いを行っている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9件	件		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9件	件		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1件	8件		今後、外部評価について検討していく。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	2件		地域の外部研修等、案内を出している。個々にも声をかけ、研修参加を促していく。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9件	件		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	2件		有資格者の確保が課題となっている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9件	件		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8件	1件		固定のプログラム以外は日替わりでプログラムを変えて曜日で重ならないように配慮していく。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7件	2件		全体のプログラムと共に、個別課題も考えていく。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9件	件		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5件	4件		開所前にミーティングは行っているが、児童1人1人をピックアップして支援内容の確認までは行っていない為、今後改善していく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3件	6件		打合せは難しいが伝達ノートや支援記録を活用して共有していく。
関係機関や保護者との連携	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	3件		毎日、個別の連絡ノートに記入しているが、経過記録も検討していく。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7件	2件	それぞれ半年毎にケース会議を開き、計画の見直し、立案を行っている。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	7件	2件	ガイドラインに則った支援を心掛けている。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8件	1件	児童発達支援管理責任者が出席するようにしている。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8件	1件		行事や下校時間等の情報提供は保護者をお願いしているが、より学校との連絡を密にし、連絡調整を適切に行っていく。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8件	1件		医療的ケアが必要な子どもは現在利用していないが、受け入れる場合は医療機関との連携をとっていく。
関係機関や保護者との連携	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5件	4件		連絡を取り合い、情報提供を受け、その後の支援に役立てていく。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	件	9件	今までは該当児童が居なかった。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7件	2件		担当者会議では助言をいただいているが、今後、より積極的に連携をとっていく。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	件	9件		現状はほぼ交流の機会が無い、感染症の拡大もあり、すぐに取り組むことは難しいが、地域の児童館や児童クラブとの関わりも作っていきたい。

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6件	3件		積極的な参加を検討していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9件	件		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5件	4件		ペアレントトレーニングなど企画していき、保護者支援にも力を入れていく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9件	件		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8件	1件		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	9件		感染症の拡大もあり、現在は開催が難しいが、今後気軽に参加できるような保護者会を検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	3件		対応したスタッフからの情報をスタッフ内で速やかに共有し、連絡、説明をしていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9件	件		
	35	個人情報に十分注意している	7件	2件	個人ファイルは厳重に保管し、写真を載せる際は個人を識別できないように配慮している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件	2件	言葉やカード、筆談、手話などで意思疎通を図っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4件	5件		コロナもあり、今現在地域を招いた行事を行うのは難しいが、落ち着いた後はどんなことが実際できるのか検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4件	5件		ミーティング等でスタッフにはマニュアルを再度確認、保護者には配布する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	3件		引き続き、実際の災害に即した訓練を行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8件	1件	年1回は研修を受け、理解と対応を勉強している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4件	5件	児童発達支援計画には記載していないが、契約書へ記載し説明させて頂いている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9件	件	保護者には医師からの指示書を持参して頂き、坐薬等を保管している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	4件		些細な事でも記入し、分かりやすい場所に保管し、ずたっふがいつでも見られるようにしていく。ミーティング時に報告することで共有していく。